

町民の声への対応状況

平成 28 年 3 月受付分

受付月日	項 目	意見の概要	対応・取り組み状況	担当課
3 月 18 日	北栄町の子育て支援 施策について	子育て世代の人口流出が止まりません。私の友人も皆、湯梨浜町に家を建てました。理由は保育等子育て等の政策と聞いています。 北条こども園も合併したのに、入園には抽選がいるという現状もいかがかと思えます。働きたい人も働けない。子育て世代が魅力を感じるなにかの対策が必要と感じます。	入園の抽選につきましては、北条こども園に希望が殺到したためやむを得ず行いました。町内にこども園が不足しているわけではありませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。また、子育て支援施策において北栄町が湯梨浜町との比較で開きがあるとは思っていませんが、北栄町に欠けている施策等がありましたら、ご提案いただければと思います。 ご意見ありがとうございました。	教育総務課
3 月 23 日	障がいのある方への 支援について	中学の男子の母親です。子どもは障がいを持っていて、学校でトラブルがあると、クールダウンの部屋として相談室を利用させてもらっています。その部屋はウチの子にとって気持ちを落ち着かせるにはあまりよい環境ではありません。場所の変更をお願いしましたが、即答で校長から可能性の低さを伝えられました。いきなりの回答	ご意見ありがとうございました。 学校に状況を確認しましたところ、特性に応じた配慮として、トラブルで興奮状態になったとき、気持ちを落ち着かせるためにクールダウンの場所を確保しております。現在使用している相談室は、授業中は静かであり、また、そばに心の相談員がいるという安心感もある中でクールダウンをすることができています。しかし、休憩時間になると多くの生徒が教室移動をするため、歩く足音や話し声、通りすがりに生徒がノックをする音等のために、気持ちが落ち着かずイライラしてしまうことが多いようで	教育総務課

		に納得が行きません。障がい者にとって住みやすい街づくりの支援をよろしくお願いします。	す。今回ご意見をいただき、学校はすぐにクールダウンをするのに適切な場所はほかにか検討をして、現在の相談室のほかにもう一か所を確保しました。今後は、心の相談員の所在や、授業中や休憩時間等、学校の状況を把握しながら、より良いクールダウンの場所やできる工夫を保護者・学校と一緒に教育委員会も考えていきたいと思います。	
--	--	--	---	--